

恒藤法理学における「新カント派」受容の理路——「法の理念」をめぐる…… 久野譲太郎 217
【政治思想学会研究奨励賞受賞論文】

『黄金の精錬』にみる正義と文明の関係性——鑑文学としての観点から…… ウェルズ桜 250
初期フンボルトにおける市民の陶冶と政治——公共的契機としての市民の「結合」に着目して…… 柳田和哉 282
ウイリアム・コノリーの涵養の倫理について——涵養・豊饒性・悲劇…… 佐藤寛人 313

【書評】

カント以前の多彩な平和論…… 安藤裕介 344
『平和の追求——18世紀フランスのコスモポリタニズム』（川出良枝）

ブルードンの一貫した思想像…… 高山裕二 346
『ブルードン——反「絶対」の探求』（金山準）

現実主義と理想主義の共存…… 松尾哲也 348
『スピノザとフロイト——「不信仰の同志」の政治思想』（河村厚）

「貧民のユートピア」と規律管理権力としての福祉国家…… 田中拓道 350
『貧民のユートピア——福祉国家の思想史』（金田耕一）

規範的政策分析の意義と可能性…… 佐野 亘 352
『3・11の政治理論——原発避難者支援と汚染廃棄物処理をめぐる』（松尾隆佑）

認識的デモクラシーとその数理的分析の可能性？…… 井上 彰 354
『民主主義を数理で擁護する——認識的デモクラシー論のモデル分析の方法』（坂井亮太）

正義を民主的実践に委ねるグローバルな正義…… 上原賢司 356
『グローバルな正義と民主主義——実践に基づいた正義論の構想』（山田祥子）

戦後歴史学の継承と展開	濱野靖一郎	358
『幕府』とは何か——武家政権の正当性』(東島誠)		
「官学アカデミズム」と「Supervillain」	水野博太	360
『井上哲次郎と「国体」の光芒——官学の覇権と〈反官〉アカデミズム』(杉山亮)		
【二〇二二年度学会研究大会報告】		
二〇二二年度研究大会企画について	企画委員長 安武真隆	362
【シンポジウムⅠ】近代ヨーロッパの国際論的転回	司会 木村俊道	364
【シンポジウムⅡ】戦間期の国際政治思想…国際関係論の台頭	司会 安武真隆	366
【シンポジウムⅢ】領有権と市民権をめぐる政治思想	司会 松元雅和	368
【国際シンポジウム】	司会 古田拓也	370
〔自由論題 第1会場〕	司会 辻 康夫	372
〔自由論題 第2会場〕	司会 伊藤恭彦	373
〔自由論題 第3会場〕	司会 重田園江	374
執筆者紹介		375
政治思想学会規約		379
論文公募のお知らせ		380
政治思想学会研究奨励賞		381
執筆要領		382
二〇二二—二〇二三年度理事および監事		384